

令和4年6月18日（土）於：ZOOM

日本経営システム学会中国四国支部 令和4年度支部総会

議題

1. 令和3年度運営委員・事業・会計報告
2. 令和4年度運営委員・事業・予算（案）
3. その他

以上

1. 令和3年度運営委員・事業・会計報告

1. 1. 令和3年度運営委員（50音順、敬称略）

支部長：谷崎隆士（近畿大学）

副支部長：加藤浩介（広島工業大学）

幹事：宇野剛史（徳島大学）

監事：丹羽啓一（広島経済大学）、藪内賢之（下関市立大学）

運営委員：折戸洋子（愛媛大学）、加島智子（近畿大学）、片岡隆之（近畿大学）、
久保大支（広島経済大学）、島田文彦（広島国際大学）、丁井雅美（広島国際大学）、
堂本絵理（広島経済大学）、羽森寛（オー・エイチ・ティー(株)）、
韓虎剛（県立広島大学）、松本慎平（広島工業大学）。

顧問：上野信行（広島経済大学）、久保田明（元(株)ハイエレコン）

特別顧問：福井五郎（株インターフェース）

1. 2. 令和3年度事業報告

I. 支部運営委員会

日時：令和3年6月19日（土）13：20－14：00

開催方法：Zoom を用いたオンライン開催

審議・報告事項

1. 令和2年度運営委員・事業・会計報告
2. 令和3年度運営委員・事業・予算（案）
3. その他

II. 支部総会

日時：令和3年6月19日（土）14：10－14：20

開催方法：Zoom を用いたオンライン開催

審議・報告事項

1. 令和2年度運営委員・事業・会計報告
2. 令和3年度運営委員・事業・予算（案）
3. その他

III. 支部講演会

■第1回

日時：令和3年6月19日（土）14：35－17：30

開催方法：Zoom を用いたオンライン開催

プログラム：

14:35-15:55 日本経営システム学会中国四国支部講演会

共催：日本OR学会中国・四国支部「SCM&サービス工学」研究部会

共催：日本経営システム学会イノベーション指向データ分析研究部会

講師：片桐英樹氏（神奈川大学 工学部 経営工学科 教授）

題目：機械学習を用いた仕出し弁当の需要予測

ー産学公連携による中小企業のDXと大学教育ー

概要：

本発表では、年間300万食の法人向け仕出し弁当を製造する

神奈川県の中小企業との共同研究について紹介する。

マルコフ連鎖モンテカルロ法サンプリングによる商品の

人気度推定法と勾配ブースティング決定木による需要

予測手法を提案した。企業の現場に導入し、高い精度で

弁当の需要予測が可能となった。神奈川県を含めた

産学公連携による中小企業のDXと学生教育の両立に

向けた工夫、さらに今後の展望について述べる。

16:10-17:30 日本OR学会中国・四国支部講演会

共催：日本経営システム学会中国四国支部

共催：日本経営システム学会イノベーション指向データ分析研究部会

講師：久保田朋秀氏（日本マイクロソフト株式会社 デジタル・ガバナメント統括本部 クラウドセキュリティ支援室長）

題目：アフターコロナに向けたDXと情報セキュリティ課題を考える

概要：

新型コロナウイルスの流行により従来のビジネスモデルからの転換を

デジタルにより実現しようとするDXの流れが政府を含め急加速しています。

このような潮流の中で情報セキュリティに絡む事故の事例も拡大しており、

DXと情報セキュリティ対策はどのように両立すべきであるかについて

政府の取り組みやマイクロソフトの研究を交えてご紹介します。

■第2回

日時：令和3年12月4日（土）16:00-17:20

開催方法：Zoom を用いたオンライン開催

主催（共催）：

- ・日本経営システム学会 中国四国支部
- ・日本オペレーションズ・リサーチ学会 「SCM&サービス工学」支部研究部会
- ・日本経営システム学会 イノベーション指向データ分析研究会

講師：瀧本栄二（広島工業大学 情報学部 情報工学科 講師）

題目：情報セキュリティおよびネットワークに関する研究について

1. 3. 令和3年度会計報告

収入の部		支出の部	
科目	金額 (円)	科目	金額 (円)
本部交付金	30,000	講演謝金 (片桐氏)	10,000
		講演謝金 (久保田氏)	10,000
		講演謝金 (瀧本氏)	10,000
		小計	30,000
		本部返金	0
計	30,000	計	30,000

資料1：監査報告書・丹羽啓一氏 (監事)

資料2：監査報告書・藪内賢之氏 (監事)

2. 令和4年度運営委員・事業・予算 (案)

2. 1. 令和3年度運営委員 (案) (50音順, 敬称略)

支部長：谷崎隆士 (近畿大学)

副支部長：加藤浩介 (広島工業大学)

幹事：宇野剛史 (徳島大学)

監事：丹羽啓一 (広島経済大学), 藪内賢之 (下関市立大学)

運営委員：折戸洋子 (愛媛大学), 加島智子 (近畿大学), 片岡隆之 (近畿大学),
久保大支 (広島経済大学), 島田文彦 (広島国際大学), 丁井雅美 (広島国際大学),
堂本絵理 (広島経済大学), 羽森寛 (オー・エイチ・ティー(株)),
韓虎剛 (県立広島大学), 松本慎平 (広島工業大学).

顧問：上野信行 (元広島経済大学), 久保田明 (元(株)ハイエレコン)

特別顧問：福井五郎 (株インターフェース)

2. 2. 令和4年度事業計画 (案)

I. 支部運営委員会

日時：令和4年6月18日（土）15：00－15：40

開催方法：Zoom を用いたオンライン開催

審議・報告事項

1. 令和3年度運営委員・事業・会計報告
2. 令和4年度運営委員・事業・予算（案）
3. その他

II. 支部総会

日時：令和4年6月18日（土）15：50－16：00

開催方法：Zoom を用いたオンライン開催

審議・報告事項

1. 令和3年度運営委員・事業・会計報告
2. 令和4年度運営委員・事業・予算（案）
3. その他

III. 支部講演会

■第1回

日時：令和4年6月18日（土）16：10－17：30

開催方法：Zoom を用いたオンライン開催

主催（共催）：

- ・日本経営システム学会 中国四国支部
- ・日本オペレーションズ・リサーチ学会 「SCM&サービス工学」支部研究部会
- ・日本経営システム学会 イノベーション指向データ分析研究会

講師：山岸秀一（広島工業大学 情報学部 情報コミュニケーション学科 教授）

題目：映像情報符号化技術と国際標準

■第2回（広島地区で開催予定）

世話役：谷崎支部長

（日本OR学会中国・四国支部「SCM&サービス工学」研究部会，日本経営システム学会イノベーション指向データ分析研究会との共催予定）

IV. 長期的活動方針

- 学界のみならず産業界との連携を積極的に行い，魅力的な活動の実施を通じて会員及び賛助会員の増大を図る.
- 中国四国地区における経営システム分野の研究者と実務家との間の交流を活性化する.

- 支部活動を通じて、会員相互の連携や関連分野の人材の取り込みを図るとともに、研究活動を充実させる。

2. 3. 令和4年度予算（案）

収入の部		支出の部	
科目	予算	科目	予算
本部交付金	30,000	講演謝金	30,000
		小計	30,000
		本部返金	0
計	30,000	計	30,000

3. その他

- 支部ホームページの運営管理：宇野幹事
 - URL：http://www-math.ias.tokushima-u.ac.jp/jms_cs/
- 支部運営委員および支部会員の名簿管理：宇野幹事
- 支部運営委員および支部会員への各種案内メール送付：宇野幹事

日本経営システム学会 中国四国支部
令和3年度支部会計

収入の部		支出の部	
科目	金額 (円)	科目	金額 (円)
本部交付金	30,000	講演謝金 (片桐氏)	10,000
		講演謝金 (久保田氏)	10,000
		講演謝金 (瀧本氏)	10,000
		小計	30,000
		本部返金	0
計	30,000	計	30,000

監 査 報 告 書

令和3年度の日本経営システム学会中国四国支部における事業報告ならびに
会計報告を精査した結果、いずれも適正に処理されていることを認めます。

令和 4 年 4 月 25 日

令和4年度
日本経営システム学会中国四国支部監事

丹羽啓一



日本経営システム学会 中国四国支部
令和3年度支部会計

収入の部		支出の部	
科目	金額 (円)	科目	金額 (円)
本部交付金	30,000	講演謝金 (片桐氏)	10,000
		講演謝金 (久保田氏)	10,000
		講演謝金 (瀧本氏)	10,000
		小計	30,000
		本部返金	0
計	30,000	計	30,000

監 査 報 告 書

令和3年度の日本経営システム学会中国四国支部における事業報告ならびに
会計報告を精査した結果、いずれも適正に処理されていることを認めます。

令和 4 年 4 月 22 日

令和4年度
日本経営システム学会中国四国支部監事

藪内賢之

